



発行所：一般社団法人佐賀県臨床検査技師会

〒840-8571 TEL:070-2392-1447

事務局：佐賀県医療センター好生館 検査部内

発行人：平野 敬之 編集人：柴田 由美

URL : https://saringi.jp

Email : saringi-jimu@saga.email.ne.jp (事務局)

佐臨技IPへ

はこちらから

第26回佐賀県医学検査学会のご案内

第26回佐賀県医学検査学会は2020年度中止以降、3年ぶりに現地開催を予定しております。

充実した会となるよう準備を進めて参りますので、ぜひ多くの演題登録をお願いいたします。若手技師などは、発表経験の機会として本学会をご活用いただければ幸いに存じます。

【会期】6月18日(日)9:30~予定

【会場】ガーデンテラス佐賀 ホテル&リゾート

【一般演題募集】演題申込締切日：4月24日(月)17:00

抄録原稿締切日：5月2日(火)17:00

※演題申込希望者、または施設代表者は、事務局のメールアドレス宛にご連絡ください。申込用紙と抄録の様式をお送りします。

2023年度佐賀県臨床検査技師会定時総会のお知らせ

2023年度佐臨技定時総会を6月18日(日)にガーデンテラス佐賀 ホテル&マリトピアで開催します。詳細が決まり次第お知らせいたします。

佐賀県臨床検査技師会研修会開催報告

2月13日(月)Webによる「学会発表・論文投稿のための基礎知識」研修会を開催しました。46名の方に事前申し込みいただき、当日も42接続(実務関係者除く)があり、受講されました。研究を始める前の論文検索方法、研究の基本的な進め方、抄録の書き方、学会発表のための準備、そして論文投稿についてと、いずれも基礎的な内容ではありませんでしたが、必要な事項が盛り込まれ、充実した研修となりました。

今回の研修をきっかけに、まずは学会発表にチャレンジする会員が増えることを願っています。

タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会実技講習会報告

2月26日(日)に、標記講習会を佐賀県医療センター好生館看護学院で開催し、51名が受講しました。今年度は2回の開催により105名が新たな資格を取得しました。本講習会は、法改正により新たに業務範囲に追加された行為を行う際に必要な厚生労働大臣指定講習会となっていますので、まだ受講されていない方は受講をよろしくお願いたします。

第96回佐賀糖尿病内分泌懇話会・世話人会報告

3月3日(金)、標記会議がWeb及び会場でのハイブリッド形式にて開催されました。県内施設より症例検討2題が報告された後、特別講演として東京医科大学八王子医療センターの天川淑宏先生より、「With コロナ、今こそ運動療法のニューノーマルが欠かせない」と題する講演が行われました。

懇話会のあと世話人会が開催され、今後の会の在り方・運営に関する見直しと次回・次々回の開催概要について協議が行われました。

令和4度「ストップ糖尿病」対策会議参加報告

3月7日(火)、令和4年度「ストップ糖尿病」対策会議がハイブリッド形式で開催されました。18の関係団体が参加し、唐津東松浦地域の糖尿病対策方針を定め、糖尿病の予防や重症化予防、糖尿病を原因とする人工透析者を減らすために医療機関と保険者及び行政が連携を強化する目的として開催されました。協議事項として、佐賀県の糖尿病の現状・佐賀県及び唐津東松浦地域の糖尿病対策・関係団体の取り組み状況が行われました。佐賀県臨床検査技師会も今後の地域医療への貢献していく予定です。(河畔病院 近藤淳一郎)

地域ニューリーダー育成研修会に参加して

本年度から5年計画で第2期がスタートした本研修会は、各都道府県から推薦された受講者(3名)の人材育成を目的として開催されている。今回、推薦をいただき参加したので報告する。

2/25(土)にZOOMを用いた講義式研修会が行われ、会長挨拶、日臨技事業について各分野の担当理事・副会長から説明があった。

3/4(土)・5(日)には集合型研修として、L stay&grow 晴海にて宮島会長・第1期生の講和、MTS (Management by Target Setting) ステップ表作成・発表が行われた。44名の参加者を8班に分け、出題されたテーマ「会員にとって魅力ある日臨技・地臨技とする方法」についてステップ表を作成し、発表を行い、会長賞・第1期生賞を競い合った。

私が参加したグループFは、目標名を「全国臨床検査技術選手権の開催」とし、第1期生賞をいただくことができた。岡山、東京、福井、福島からのメンバーとテーマを検討し、それを実現するための具体的な手順を考案する作業は、とても刺激的で楽しいひと時だった。他県の技師と濃密な交流ができ、大変有意義な研修会に参加できたことに感謝いたします。

(佐賀県健康づくり財団 岩野瞳)

施設の連絡責任者をお願いしていること

佐臨技との伝達を円滑に行うため、施設毎に「連絡責任者」をお願いしています。役割は以下のようなことです。

- ・技師会からの配布物を施設の会員に配布
- ・配布物が施設宛に一部の場合は会員に周知
- ・電子メール、電話による技師会からの連絡事項を伝達
- ・会員情報(ご結婚、お悔やみ、被災など)の連絡
- ・技師会行事への参加の取りまとめ

など、会と会員の円滑な連絡にご協力ください

※連絡責任者の異動がありましたら速やかに事務局までお知らせください。

3月活動報告

3日(金) 佐賀糖尿病内分泌懇話会・世話人会(Web)・・・平野
 6日(月) 生涯教育研修委員会(web)・・・全三役
 14日(火) 九州支部学会受付関連打合せ(web)・・・全三役
 17日(金) 三役会(Web)・・・全三役
 23日(木) 理事会(Web)・・・全三役